

角高だより

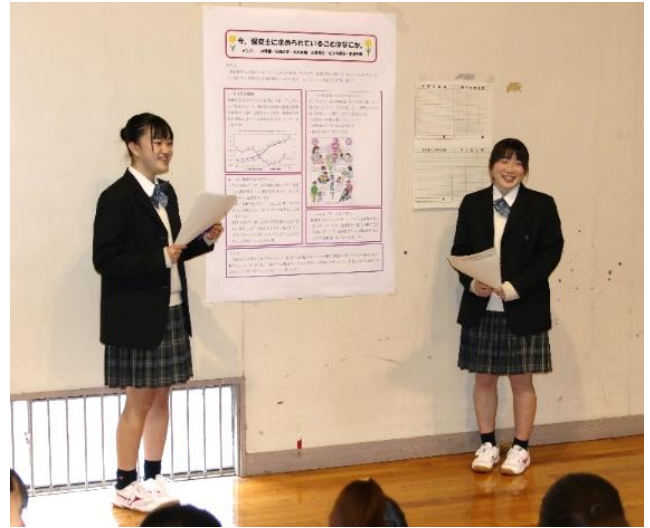
HP <https://kakuko.myswan.ed.jp/> Email kakuko@od.myswan.ed.jp



宮城県角田高等学校
〒981-1505
宮城県角田市角田字牛館1
☎ 0224-63-3001
FAX 0224-63-0523

課題研究発表会

1月24日(金)に2年生による課題研究発表会を本校体育館で行いました。今年度も将来の進路希望に合わせて32班に分かれて研究を行い、ポスターセッション形式で発表しました。発表時間は1回が7分の持ち時間で、合計6回行いました。テーマも「これからの電力供給源はどう変化していくか」「地域に求められる医療とは」など自分の進路を考えるうえで興味のある題材を選んでいました。9月に校外研究で訪れた事業所や近隣の中学校・高校など14名の方が外部から訪れて熱心に聞いていました。1年生も3月に角田商店街調査のポスターセッション発表の参考になるように聞く側で参加したために体育館は賑わっていました。発表後には評価表をもとに研究内容賞・プレゼン賞など4つの部門別に評価シールをポスターに貼りました。受賞した班の生徒はこれまでの研究が評価されたことで大きな励みになったと思います。



生活習慣病予防のためのスキルアップ事業

12月23日(月)に角田市食生活改善推進員協議会の皆様の主催による生活習慣病予防のためのスキルアップ事業若者講座が開かれました。家庭部の生徒と3年生のうち進路が決まった生徒が参加し、鰯のから揚げと具たくさんピリ辛味噌汁を作りました。最初に食事と栄養に関する話があり、その後グループに分かれて調理を始めました。残念ながら男子生徒の参加はありませんでしたが、男性の栄養士の方が参加して指導してくださいました。丁寧な指導により自分たちで作った料理は格別で、参加した生徒は笑顔で味わっていました。

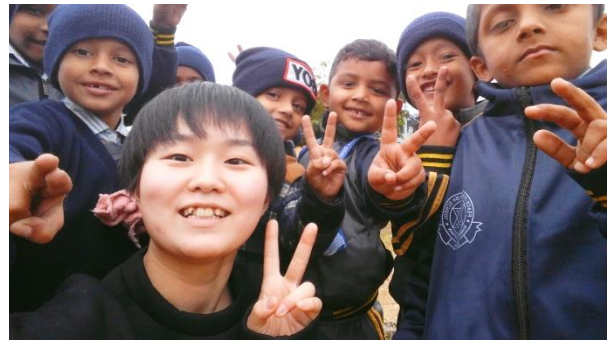


「トビタテ！留学 JAPAN」

～ネパールでの医療ボランティア参加～

3年生の菊地愛生(角田中出身)が「トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム」より支援をうけて12月7日(月)から22日(日)までの16日間ネパールでの医療ボランティアを経験してきました。以下は本人の感想です。

「私は約2週間、ネパールで医療ボランティアを行ってきました。医療ボランティアでは病院見学や児童への手洗い・歯磨き指導、応急処置の仕方を教えました。ネパールの病院は1部屋に約20床のベッドがあり、ベッドの間を区切るカーテンもなく、日本との違いを感じました。児童への指導では、英語で話したり、教えたりしました。うまく話すことはできなかったけれど、他のボランティアに助けをもらいながら成功できました。今回の留学を一言で表すなら、挑戦と感謝です。初海外で医療ボランティアをした挑戦や英語をうまく話せなくても医療従事者や患者さんに自分から声をかける挑戦は、これから看護師になっていくうえで自信につながりました。現地でいつも優しくしてくれたスタッフや他のボランティア、ネパールに行くまで支えてくれた先生方、家族には本当に感謝をしています。ネパールから学んだことを生かし、有言実行できる看護師になります。」



着こなしセミナー

1月10日(金)に3年生が「社会人基礎講座」の一環として、(株)コナカより講師を招いて「着こなしセミナー」を行いました。就職・進学が決まっている男女2名ずつをモデルに大学の入学式用や就職活動用など状況に応じたスーツの選び方や着こなし方の基本を教えてもらいました。まだ進路が決まっていない生徒も将来のために一緒に話を聞きました。昔とは流行が違っている部分もあり、教員も感心しながら聞いていました。



一日署長

1月10日(金)に3年生の渡邊寛大(金津中出身)が角田警察署で一日署長を務めました。当日は警察署長の制服に着替えて、パトカーで市内を巡回し、角田市内で広報活動を行いました。本人は宮城県警察に内定しており、実際に署内を見学し、警察官の立場からパトカーで市内を回るのはいい経験になったようです。

